

第 25 号議案

平成 25 年度福井県立高等学校入学者選抜実施要項
(全日制の課程および定時制の課程) 等の制定について

別紙のとおり、平成 25 年度福井県立高等学校入学者選抜実施要項(全日制の課程および定時制の課程)、平成 25 年度福井県立道守高等学校入学者選抜実施要項(通信制の課程)、平成 25 年度連携型中高一貫教育校入学者選抜実施要項、平成 25 年度福井県立高等学校入学者選抜のための学力検査等実施要項(全日制の課程および定時制の課程)および平成 25 年度福井県立小浜水産高等学校専攻科第 1 学年入学者選抜実施要項を定める。

平成 24 年 10 月 30 日提出

教育長 林 雅 則

提 案 理 由

平成 25 年度福井県立高等学校入学者選抜実施要項(全日制の課程および定時制の課程)等を定めたいので、この案を提出する。

平成25年度 福井県立高等学校入学者選抜実施要項 改正の概要(案)

項 目	新(平成25年度)	旧(平成24年度)
○選抜日程等 ・推薦入学面接日 ・合格者通知日	平成25年1月23日(水) 平成25年1月25日(金)	平成24年1月25日(水) 平成24年1月27日(金)
・学力検査日 ・合格者発表日	平成25年3月7日(木)・8日(金) 平成25年3月12日(火)	平成24年3月6日(火)・7日(水) 平成24年3月9日(金)
・全日制第2次募集 学力検査日 ・合格者発表日	平成25年3月15日(金) 平成25年3月18日(月)	平成24年3月14日(水) 平成24年3月15日(木)
・定時制第2次募集 学力検査日 ・合格者発表日	平成25年3月22日(金) 平成25年3月25日(月)	平成24年3月21日(水) 平成24年3月22日(木)
○連携型中高一貫 教育校入学者選抜 ・入学者選抜日 ・合格者通知日	平成25年1月23日(水) 平成25年1月25日(金)	平成24年1月25日(水) 平成24年1月27日(金)
○通信制による課程 (道守高校)入学者選抜 ・合格者通知日	平成25年4月2日(火)までに通知	平成24年3月30日(金)までに通知
○小浜水産高校 専攻科入学者選抜 第1次募集 ・入学者選抜日 ・合格者発表日 第2次募集 ・入学者選抜日 ・合格者発表日	平成25年2月14日(木) 平成25年2月18日(月) 平成25年3月13日(水) 平成25年3月14日(木)	平成24年2月9日(木) 平成24年2月13日(月) 平成24年3月12日(月) 平成24年3月13日(火)

1 募集学科の変更

(1) 平成25年度より募集停止となる学科

- ・小浜水産高校 海洋科学科（水産）、食品工業科（水産）、水産経済科（水産）
- ・若狭高校 商業科（商業）、情報処理科（商業）
- ・若狭東高校 普通科、産業技術科（農業）、生活科学科（農業）
電子機械科（工業）、電気科（工業）

(2) 平成25年度より新設される学科

- ・若狭高校 海洋科学科（水産）
 - ・若狭東高校 生活創造科（農業）、地域創造科（農業）
電気・機械科（工業）電子機械コースおよび電気コース
ビジネス情報科（商業）経営コースおよび情報コース
- ※電子機械コースと電気コース、経営コースと情報コースはそれぞれ1学科とみなす。

2 推薦入学者選抜の変更

(1) 学科推薦 専門学科および総合学科20校58学科で実施

新設される学科の募集人員

・若狭高校	海洋科学科	募集定員の25%	
・若狭東高校	生活創造科	募集定員の25%	
	地域創造科	募集定員の25%	
	電気・機械科	電子機械コース	募集定員の25%
		電気コース	募集定員の25%
	ビジネス情報科	経営コース	募集定員の25%
		情報コース	募集定員の25%

※他の高校は、平成24年度入学者選抜と変更なし。

(2) 体育・芸術推薦

① 専門学科における体育・芸術推薦 実施校4校(+1) 募集人員50人(+2)

- ・福井農林 新規に実施 相撲（男） 体育・芸術推薦の募集人員は2人
- ・敦賀工業 種目の追加 ボート（女） 体育・芸術推薦の募集人員は8人（変更なし）

※他の高校は、平成24年度入学者選抜と変更なし。

② 普通科における体育・芸術推薦 実施校10校（変更なし） 募集人員173人（変更なし）

※実施種目も、平成24年度入学者選抜と変更なし。

平 成 25 年 度

福井県立高等学校入学者
選抜に関する実施要項

福井県教育委員会

目 次

1	平成 25 年度 福井県立高等学校入学者選抜実施要項 (全日制の課程および定時制の課程)	1
	様式第 1 号 (福井県立高等学校入学者選抜入学願書 (一般))	11
	第 2 号 (福井県立高等学校入学者選抜入学願書 (推薦・中高一貫教育校))	13
	第 3 号 (福井県立高等学校入学志願者調査書)	15
	第 4 号 (推薦書)	17
	第 5 号 (特別支援措置申請書)	18
	様式定通第 1-1 号 (単位修得および成績証明書 現行教育課程用)	19
	第 1-2 号 (単位修得および成績証明書 旧教育課程用)	20
2	平成 25 年度 福井県立道守高等学校通信制の課程入学者選抜実施要項	21
	様式通第 1 号 (福井県立道守高等学校通信制 入学願書)	23
3	平成 25 年度 連携型中高一貫教育校入学者選抜実施要項	24
4	平成 25 年度 福井県立高等学校入学者選抜のための学力検査等実施要項 (全日制の課程および定時制の課程)	25
5	平成 25 年度 福井県立小浜水産高等学校専攻科第 1 学年入学者選抜実施要項	27
	様式専第 1 号 (福井県立小浜水産高等学校専攻科入学願書)	30
	専第 2 号 (推薦書)	31
	専第 3-1 号 (調査書 現行教育課程用)	32
	専第 3-2 号 (調査書 旧教育課程用)	33
	専第 4 号 (海技関係単位修得証明書)	34
	専第 5 号 (乗船履歴証明書)	34
	専第 6 号 (専攻科出願者 (受験者・合格者) 数報告書)	35

付1	県を越えて出願する場合の取扱い	36
	様式高入第1号(福井県立高等学校入学志願特別事情具申書)	37
	高入第2号(福井県立高等学校入学志願許可書)	39
	高入第3号(他都道府県公立高等学校入学志願届出書)	40
	高入第4号(福井県立高等学校への出願取消しについて)	40
	高入第5号(他都道府県公立高等学校入学志願特別事情具申書)	41
	高入第6号(県外公立高等学校入学志願者に係る証明書)	43
付2	平成25年度 福井県立高等学校入学者選抜に係る募集学科および募集定員	44
付3	平成25年度 福井県立高等学校入学者選抜関係日程	45

平成25年度 福井県立高等学校 入学者選抜実施要項

(全日制の課程および定時制の課程)

平成25年度の福井県立高等学校（以下「県立高校」という。）の全日制の課程および定時制の課程の入学者の選抜は、この要項の定めるところにより実施する。

第1 一般入学者選抜

1 募集

(1) 募集学科および募集定員

募集学科および募集定員は、別に定める。

(2) 応募資格

県立高校に入学を志願できる者は、次のいずれかに該当する者とする。

ア 平成25年3月に中学校またはこれに準ずる学校（以下「中学校」という。）を卒業する見込みの者

イ 中学校を卒業した者

ウ 学校教育法施行規則（平成22年文部科学省令第17号）第95条の規定により、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

2 出願

(1) 出願できる学校および学科

ア 志願者は、県の内外を問わず、複数の公立高等学校に出願することはできない。（特別支援学校の高等部を含む。）

イ 県立高校への出願は、1人1校1課程1学科に限る。なお、以下のコースについては、それぞれを1学科とみなす。

- ・足羽高等学校国際科 中国語コースおよび英語コース
- ・奥越明成高等学校生活福祉科 生活コースおよび福祉コース
- ・若狭東高等学校電気・機械科 電子機械コースおよび電気コース
- ・若狭東高等学校ビジネス情報科 経営コースおよび情報コース

なお、若狭高等学校理数探究科および国際探究科は、文理探究科として募集する。

ウ イにかかわらず、次の表の左欄に掲げる学科・コースを志願する者は、同表の右欄に掲げる学科に限り、第2志望まで出願することができる。

第1志望として出願する学科・コース	第2志望として出願することができる学科・コース
農業、工業、商業および家庭に関する 大学科内の学科・コース	同一校・同一大学科内の学科・コース
理数科および文理探究科	同一校の普通科

(2) 出願期間

ア 出願の受付期間は、平成25年2月13日（水）から2月15日（金）までとする。

イ 受付時間は、午前9時から午後4時までとする。ただし、受付最終日は、午前9時から正午までとする。

ウ 郵送により出願する場合には、書留郵便によることとし、封筒の表に入学願書在中と朱書すること。この場合において、出願受付期間内（ただし、平成 25 年 2 月 15 日（金）は正午までとする。）に到着したものに限り、受け付ける。

なお、受付票返送用として、あて先を記入し、書留郵送に必要な切手をはった封筒を同封すること。

(3) 出願手続

ア 志願者の行う手続

(ア) 志願者は、福井県立高等学校入学願書（一般）（様式第 1 号。以下「入学願書」という。）に必要な事項を記入し、卒業した中学校または現に在学する中学校の校長（以下「中学校長」という。）の証明印を得て、出願期間中に、出願先の県立高校の校長（以下「県立高校長」という。）に提出すること。

(イ) 入学願書には、入学審査料として、2,200 円分の福井県証紙をはり付けること。この場合において、その証紙に消印をしてはならない。

(ウ) 他の都道府県から県立高校の全日制の課程への入学を志願する者は、平成 24 年 12 月 3 日（月）から平成 25 年 2 月 5 日（火）までに、「県を越えて出願する場合の取扱い」の例により手続しなければならない。

イ 中学校長の行う手続

(ア) 中学校長は、入学願書の記載事項に誤りのないことを確認し、所定事項の記入および証明を行う。

(イ) 学力検査等の実施において特別な配慮を必要とする志願者については、特別支援措置申請書（様式第 5 号）を県立高校長に提出する。

ウ 県立高校長の処理

(ア) 県立高校長は、入学願書の提出を受けた場合において、記載事項について適正であると認めるときは、これを受理し、受付番号を付した上で、志願者に受付票を交付する。

(イ) 県立高校長は、入学願書の受付期間中の毎日、その日の受付終了後、速やかに課程・学科別の入学願書の受付数をファクシミリで福井県教育委員会（以下「教育委員会」という。）に報告する。

(ウ) 特別支援措置申請書の提出を受けた県立高校長は、教育委員会と協議の上、対応について検討する。

(4) 出願の特例

他の都道府県から県立高校全日制の課程を志願する者のうち、転勤による県外からの一家転住等をやむを得ない事情により、(2) アの期間内に出願できなかった者は、志願変更の期間内に出願することができる。ただし、平成 25 年 2 月 18 日（月）から 2 月 19 日（火）の正午までに、「県を越えて出願する場合の取扱い」の例により手続しなければならない。

(5) 出願者数の発表

ア 県立高校長は、入学願書の受付期間中の毎日、その日の受付終了時現在の出願者数を校内に掲示する。

なお、電話等による出願者数の照会には、応じないものとする。

イ 教育委員会は、入学願書の受付期間中およびその終了後、各県立高校の課程・学科別の出願者数

を公表する。

ウ 第2志望制度のある県立高校においては、入学願書の受付期間の第1日および第2日は第1志望のみの出願者数を、最終日は第1志望および第2志望の出願者数を、県立高校長にあっては校内に掲示し、教育委員会にあっては発表する。

3 志願の変更

(1) 出願した県立高校、課程または学科の変更

ア 出願した県立高校、課程または学科は、入学願書の提出後1回に限り変更することができる。

イ 志願変更により入学願書の返付を求めた県立高校の同一課程に再出願するときは、志願する学科を変更しなければならない。第2志望について変更がある場合も、同様に入学願書の返付を求め、再出願しなければならない。

(2) 志願変更期間

ア 志願変更の期間は、平成25年2月26日(火)から2月28日(木)までとする。

イ 受付時間は、午前9時から午後4時までとする。ただし、受付最終日は、午前9時から正午までとする。

ウ 郵送による志願変更の手続は、認めない。

(3) 変更のための手続

ア 志願変更希望者の行う手続

(ア) 志願変更を希望する者(以下「志願変更希望者」という。)は、中学校長にその旨を申し出て志願変更願に証明印を受け、志願変更前の出願先の県立高校長に提出して、入学願書の返付を受けるものとする。ただし、県外からの出願で、志願変更の期間中に上記の処理が困難な場合においては、志願変更希望者が直接志願変更の手続をすることができる。

(イ) 志願変更希望者は、返付された入学願書に、新たに出願する県立高校、課程および学科等を記入して、新たな出願先の県立高校長に提出するものとする。

イ 中学校長の行う手続

志願変更の申出を受けた中学校長は、正当と認めた場合には、志願変更願に証明を行うものとする。

ウ 県立高校長の処理

(ア) 入学願書の返付を求められた県立高校長は、入学願書の所定欄に志願変更承認印を押印して、志願変更願と引換えの上、本人に返付するものとする。

(イ) 志願変更希望者から入学願書の提出を受けた県立高校長は、適正であると認めた場合には、これを受理し、受付番号を付した上で、志願者に「志願変更による入学願書受付票」を交付する。

(ウ) 県立高校長は、志願変更の期間中の毎日、その日の受付終了後、速やかに課程・学科別の出願者の増減および決定した出願者数をファクシミリで教育委員会に報告するものとする。

(4) 志願変更後の出願者数の発表

ア 県立高校長は、志願変更の期間中、その日の受付終了時現在の出願者数を校内に掲示する。

なお、電話等による出願者数の照会には、応じないものとする。

- イ 教育委員会は、志願変更の期間中およびその終了後、各県立高校の課程・学科別の出願者数を発表する。
- ウ 第2志望制度のある県立高校においては、第1志望および第2志望の出願者数を、県立高校長にあっては校内に掲示し、教育委員会にあっては発表する。

4 調査書

(1) 調査書の作成

- ア 中学校長は、各志願者について、福井県立高等学校入学志願者調査書（様式第3号）により調査書を作成すること。この場合において、生徒指導要録、健康診断票その他必要な資料に基づいて、厳正かつ公正に作成しなければならない。
- イ 定時制の課程に入学を志願する者で、高等学校での修得単位があるものは、当該高等学校長の発行する単位修得および成績証明書（様式定通第1-1号または様式定通第1-2号）をもって調査書に代えることができる。

(2) 調査書の提出

- ア 調査書は、出願先の県立高校長に提出すること。
- イ 調査書の提出期間は、平成25年3月1日（金）および3月4日（月）の両日とする。
なお、3月1日（金）は午前9時から午後4時まで、3月4日（月）は午前9時から正午までとする。この場合において、郵送による提出は、原則として認めないものとする。

5 受験票の交付

- ア 県立高校長は、志願変更による入学願書の受付を締め切った後に、全出願者について、受験番号を付して、受験票を交付する。
- イ 受験票の交付は、中学校ごとに一括して、その中学校長に対して交付する。

6 学力検査等

(1) 学力検査等の実施

- ア 県立高校入学者の選抜の資料とするため、学力検査等を実施する。
- イ 県立高校に入学を志願した者は、推薦入学者選抜および連携型中高一貫教育校入学者選抜による合格者を除き、全員、学力検査等を受けるものとする。
- ウ 学力検査等は、平成25年3月7日（木）および3月8日（金）の両日に実施する。
- エ 学力検査等は、全日制の課程については国語・英語・数学・社会・理科の5教科の学力検査等とし、定時制の課程については国語・英語・数学の3教科の学力検査および面接等とする。ただし、帰国子女および外国人子女については、外国での継続在住年数2年以上で帰国後または入国後2年以内の者に限り、本人の申出により、学力検査等を国語・英語・数学の3教科の学力検査および面接とすることができる。申出は、3月1日（金）の午後5時までとする。
- オ 学力検査等の実施については、平成25年度福井県立高等学校入学者選抜のための学力検査等実施要項（以下「学力検査等実施要項」という。）による。

(2) 学力検査等会場

学力検査等は、入学願書を提出した県立高校において行う。

7 選抜の方法

(1) 入学者の選抜

ア 県立高校長は、中学校長から提出された調査書その他必要な書類、選抜のための学力検査の成績等を資料として、各高等学校、各学科等の特色に配慮しつつ、その教育を受けるに足る能力・適性等を判定した上で、入学者を選抜する。

イ 選抜に当たっては、調査書中の「学習の記録」の「Ⅱ 評定」の第3学年の各教科の評定と学力検査の成績とを総合的に審査する。

なお、調査書中の「観点別学習状況」および他の記録についても、これを慎重に審査する。ただし、「出欠の記録」および「身体上の特記事項」については、修学不可能と認められるものを除くほかは、等差をつける資料としない。

ウ 選抜に当たっては、志願変更の有無、第2志望等の理由により等差をつけることはしない。

エ 面接等

(ア) 全日制の課程における面接を実施する学校および学科は、次のとおりとする。

学校名	学科名	学校名	学科名	学校名	学科名	学校名	学科名
足羽	普通	若狭東	生活創造	科学技術	機械システム	敦賀工業	電子機械
	国際		地域創造		情報工学		電気
			中国語コース		電子機械コース		電子電気
英語コース	電気・機械		電気コース		化学システム		情報ケミカル
金津	経理		ビジネス情報	経営コース	デジタルデザイン	福井商業	商業
三国	情報処理	情報	情報コース	春江工業	機械		流通経済
	家政	丹南	総合		自動車		会計
武生(池田)	普通		生産技術		電気		情報処理
丹生	普通	食品	環境システム	情報システム	国際経済	情報処理	
敦賀	商業	福井農林	生物生産	奥越明成	機械	武生商業	商業
美方	情報経理		環境工学		電気		ビジネス情報
	生活情報		生活科学	生活福祉	生活生活コース	情報ビジネス	
若狭	海洋科学		生産流通	福祉福祉コース	武生工業	電気	電子機械
				都市・建築			
				工業化学			
				電子機械			

(イ) 定時制の課程については、すべての学校・学科で面接を実施する。なお、丸岡高校定時制、大野高校定時制、鯖江高校定時制、武生高校定時制および若狭高校定時制では、作文も実施する。

(ウ) 面接等を実施する県立高校長は、平成24年12月7日(金)までに、具体的な実施方法、主な設問等を付した実施計画書を教育委員会に届け出るものとする。

(エ) 面接においては、細部にわたる教科の内容や家庭環境等について触れてはならない。

オ 選抜に必要なその他の調書等を必要とする県立高校長は、平成24年12月7日(金)までに、教育委員会の承認を受けなければならない。

カ 県立高校長は、調査書その他必要な書類、選抜のための学力検査の成績等による判定の結果、入学が適当と認められる者の数が募集定員に満たない場合には、教育委員会と協議の上、合格者数を募集定員内にとどめることができる。

キ 県立高校長は、募集定員を超えて合格者を決定する場合には、教育委員会と協議しなければならない。

(2) 合格者の発表

ア 県立高校長は、平成 25 年 3 月 12 日（火）午後 3 時 30 分に、校内において合格者の受験番号を掲示し、併せて中学校長を通じ本人に通知するものとする。

イ 県立高校長は、合格者の決定後速やかに、課程・学科別の合格者数をファクシミリで教育委員会に報告するものとする。

第 2 推薦入学者選抜（全日制）

1 専門学科および総合学科における推薦入学者選抜

(1) 選抜の種類

専門学科および総合学科における推薦入学者選抜の種類は、次のとおりとする。

ア 学科推薦

イ 体育・芸術推薦

(2) 募集

ア 募集人員

各高等学校の推薦入学の募集人員は、次のとおりとする。

(ア) 学科推薦のみを実施する高等学校

学校名	学科名	募集人員	学校名	学科名	募集人員	
足 羽	国際	中国語コース	科学技術	機械システム	募集定員の45%	
		英語コース		情報工学	" 45%	
金 津	経 理	" 25%	科学技術	電子電気	" 45%	
	情報処理	" 25%		化学システム	" 45%	
高 志	理 数	" 45%		テキストデザイン	" 45%	
三 国	家 政	" 45%		春江工業	機 械	" 45%
武 生	理 数	" 45%	自 動 車		" 45%	
武生東	国 際	" 45%	電 気		" 45%	
敦 賀	商 業	" 45%	情報システム		" 45%	
	情報経理	" 45%	奥越明成	機 械	" 35%	
美 方	生活情報	" 45%		電 気	" 35%	
	食 物	" 45%		ビジネス情報	" 35%	
若狭	文理探究	" 15%		生活福祉	生活コース	" 35%
	海洋科学	" 25%	福祉コース		" 35%	
若狭東	生活創造	" 25%	武生工業	電 気	" 45%	
	地域創造	" 25%		都市・建築	" 45%	
	電気・機械	電子機械コース		" 25%	工業化学	" 45%
		電気コース		" 25%	電子機械	" 45%
	ビジネス情報	経営コース	" 25%			
情報コース		" 25%				
丹 南	総 合	" 45%				
坂井農業	生産技術	" 45%				
	食 品	" 45%				
	環境システム	" 45%				

※若狭高等学校文理探究科は、理数探究科と国際探究科の総称。

5-4では同じ要線

(イ) 学科推薦および体育・芸術推薦を実施する高等学校

学校名	学科名	募集人員	実施種目			
			体育・芸術	体育	芸術	
福井農林	生物生産	募集定員の45%	うち計2人	相撲(男)		
	環境工学	" 45%				
	生活科学	" 45%				
	生産流通	" 45%				
敦賀工業	電子機械	" 45%	うち計8人 (各学科 3人以内)	ボート(男・女)	硬式野球(男)	吹奏楽 (男・女)
	電 気	" 45%				
	建築システム	" 45%				
	情報ケミカル	" 45%				
福井商業	商 業	" 45%	うち7人	バスケットボール(男・女) 卓球(男・女) ハンドボール(女) ソフトボール(女)	バレーボール(女) ソフトテニス(女) サッカー(男) 硬式野球(男)	
	流通経済	" 45%	うち7人			
	会 計	" 45%	うち3人			
	情報処理	" 45%	うち7人			
	国際経済	" 45%	うち3人			
武生商業	商 業	" 45%	うち7人	フェンシング(男・女) 硬式野球(男)	バドミントン(女)	吹奏楽 (男・女)
	情報処理	" 45%	うち3人			
	情報ビジネス	" 45%	うち3人			

データでは同じ系統

イ 応募資格

推薦入学を志願できる者は、次のいずれにも該当し、かつ、中学校長の推薦を得た者とする。

- (ア) 平成 25 年 3 月に中学校を卒業する見込みの者であること。
- (イ) 志願する学科を志望する動機・理由が明白かつ適切であること。
- (ウ) 志願する学科に対する適性、興味・関心を有すること。(学科推薦に限る。)
- (エ) 体育または芸術に関する能力・適性が特に優れていること。(体育・芸術推薦に限る。)
- (オ) 人物が優れていること。
- (カ) 調査書の各記録が優良であること。

(3) 出 願

ア 出願できる学校および学科

出願は、推薦入学の対象となる学科を有する県立高校の対象学科のうち 1 学科に限る。

イ 出願期間

(ア) 福井県立高等学校入学願書(推薦・中高一貫教育校)(様式第 2 号。以下「推薦入学願書」という。)の受付期間は、平成 25 年 1 月 15 日(火)から 1 月 16 日(水)までとする。

(イ) 受付時間は、午前 9 時から午後 4 時までとする。

ウ 出願手続

(ア) 志願者の行う手続

a 推薦入学志願者は、推薦入学願書に必要事項を記入し、中学校長に提出すること。

なお、推薦入学願書には、入学審査料として、2,200 円分の福井県証紙をはり付けること。
この場合において、その証紙に消印をしてはならない。

b 他の都道府県から志願する者は、平成 24 年 12 月 3 日(月)から平成 25 年 1 月 4 日(金)までに、「県を越えて出願する場合の取扱い」の例により手続しなければならない。

(イ) 中学校長の行う手続

中学校長は、推薦入学志願者の提出した推薦入学願書の記載事項に誤りのないことを確認した上で、次の書類を添付し、出願先の県立高校長に提出する。

a 推薦書（様式第4号）

b 福井県立高等学校入学志願者調査書（様式第3号）

エ 被推薦者の決定

中学校長は、(2)イの応募資格について十分配慮し、厳正かつ公平を期して被推薦者を決定するものとする。

オ 県立高校長の処理

(ア) 県立高校長は、推薦入学に係る提出書類を受け付けた場合において、記載事項について適正であると認めるときは、これを受理し、受付番号を付した上で、志願者に受付票を交付する。

(イ) 県立高校長は、全出願者について面接番号を付し、推薦・中高一貫教育校入学面接票を速やかに交付する。

なお、面接票の交付は、中学校ごと一括して、その中学校長に対して行う。

(4) 出願者数の発表

ア 県立高校長は、入学願書の受付期間中の毎日、その日の受付終了時現在の出願者数を校内に掲示する。

なお、電話等による出願者数の照会には、応じないものとする。

イ 教育委員会は、入学願書の受付期間中およびその終了後、各県立高校の課程・学科別の出願者数を発表する。

(5) 選考

ア 推薦入学者の選考は、調査書および面接により実施し、必要に応じ、作文、実技試験を取り入れることができる。

イ 面接、作文、実技試験は、出願先の県立高校において、平成25年1月23日（水）に行う。

ウ 県立高校長は、平成24年12月7日（金）までに、推薦入学者選抜実施計画書を教育委員会に届け出るものとする。

エ 面接においては、細部にわたる教科の内容や家庭環境等について触れてはならない。

オ 県立高校長は、選考の結果、特別の事情がある場合には、教育委員会と協議して、募集定員の10%の範囲内において、募集人員を超えて合格させることができる。

(6) 合格者への通知

県立高校長は、平成25年1月25日（金）午後2時に、合格した旨を中学校長を通じ、本人に通知するものとする。ただし、合格者の発表は、平成25年3月12日（火）午後3時30分に受験番号（面接番号）で行う。

(7) 推薦入学出願者数および合格者数の報告

推薦入学の出願者数および合格者数の報告は、一般入学者選抜の例により行う。

(8) 選考に漏れた者の取扱い

選考に漏れた者が学力検査を受験する場合には、改めて出願し直すこと。

2 普通科における推薦入学者選抜

(1) 選抜の種類

普通科における推薦入学者選抜は、体育・芸術推薦に限り実施する。

(2) 募集

ア 実施校・実施種目・募集人員

実施校・実施種目・募集人員は、次のとおりとする。

実施校	実施種目	募集人員
足 羽	陸上競技(男・女) バスケットボール(男・女) バドミントン(男・女) ライフル射撃(男・女) 硬式野球(男) レスリング(男)	20人
丸 岡	新体操(女) サッカー(男) 剣道(男・女)	17人
三 国	陸上競技(男・女) ソフトボール(女) 柔道(男) 硬式野球(男)	13人
大 野	陸上競技(男・女) バレーボール(男) 卓球(男・女) サッカー(男) スキー(男・女) 硬式野球(男)	16人
勝 山	陸上競技(男・女) バレーボール(男) バドミントン(男・女) クロスカントリー(男・女)	13人
か 江	陸上競技(男・女) 体操(男・女) バスケットボール(女) 硬式野球(男)	23人
丹 生	バレーボール(男) ホッケー(男・女)	11人
敦 賀	陸上競技(男・女) 水泳(男・女) バスケットボール(女) 卓球(男) ソフトテニス(男・女) 柔道(男・女) 剣道(男・女) 硬式野球(男)	22人
美 方	陸上競技(男・女) ボート(男・女) 剣道(男・女) 硬式野球(男)	12人
若 狭	水泳(男・女) バスケットボール(男・女) バレーボール(男) 卓球(男・女) ソフトボール(女) ボート(男・女) レスリング(男) 硬式野球(男)	17人
足 羽	美術(男・女)	2人
丹 生	オーケストラ(男・女)	3人
美 方	吹奏楽(男・女) 合唱(女) 美術(男・女)	4人

イ 応募資格

推薦入学を志願できる者は、次のいずれにも該当し、かつ、中学校長の推薦を得た者とする。

- (ア) 平成25年3月に中学校を卒業する見込みの者であること。
- (イ) 体育または芸術に関する能力・適性が特に優れていること。
- (ウ) 志願する県立高校を志望する動機・理由が明白かつ適切であること。
- (エ) 人物が優れていること。
- (オ) 調査書の各記録が優良であること。

(3) その他

出願、出願者数の発表、選考、合格者への通知、推薦入学出願者数報告、合格者数報告および選考に漏れた者の取扱いは、次に掲げる事項を除き、専門学科および総合学科における推薦入学者選抜の例による。

ア 出願できる学校は、志願者1人につき、(2)アの実施校のうち1校に限る。

イ 県立高校長は、選考の結果、特別の事情がある場合には、教育委員会と協議して、募集人員を超えて合格させることができる。

第3 第2次募集

全日制の課程および定時制の課程で、合格者が募集定員に満たない学科を有する県立高校においては、当該学科で第2次募集を行う。第2次募集を行う場合には、教育委員会および県立高校長は、その実施に係る事項を平成25年3月12日(火)に発表する。ただし、既に全日制の課程、定時制の課程および特別

支援学校の高等部に合格した者は、第2次募集に出願することはできない。

1 入学願書および調査書の受付

	全日制の課程	定時制の課程
入学願書および調査書の受付期日	平成25年3月13日(水) 午前9時～午後4時 3月14日(木) 午前9時～正午	平成25年3月19日(火) 午前9時～午後4時 3月21日(木) 午前9時～正午

2 出願手続

次に掲げる事項を除き、一般入学者選抜の例による。

- (1) 入学審査料は、1,500円とする。
- (2) 第2次募集において初めて他の都道府県から県立高校全日制の課程に出願する者は、平成25年3月8日(金)正午までに「県を越えて出願する場合の取扱い」の例により手続しなければならない。
- (3) 県立高校長は、入学願書の提出を受けた場合、受付番号の代わりに受験番号を付し、受付票の代わりに受験票を交付する。

3 学力検査等の実施

- (1) 出願者は、全員、出願先の各県立高校で実施する学力検査等を受けなければならない。
- (2) 第2次募集に係る学力検査等は、国語・英語・数学の3教科の学力検査および面接とし、必要に応じ、作文を課することができる。
- (3) 第2次募集に係る学力検査等の期日は、次の表のとおりとする。

	全日制の課程	定時制の課程
学力検査等の期日	平成25年3月15日(金)	平成25年3月22日(金)

4 選抜の方法

選抜の方法については、一般入学者選抜の例による。

5 合格者の発表

第2次募集の合格発表は、次の表のとおりとする。この場合において、当該県立高校長は、合格者の受験番号を校内において掲示し、併せて中学校長を通じ本人に通知するものとする。

なお、教育委員会への報告は、一般入学者選抜の例による。

	全日制の課程	定時制の課程
合格者発表の期日	平成25年3月18日(月)午後4時	平成25年3月25日(月)午後4時

第4 その他

- 1 県立高校長は、入学願書、調査書その他出願に必要な書類に不正な記載があった場合には、志願者の入学を取り消すことができる。
- 2 県立高校長は、志願者の取扱いその他選抜に係る事項で、この要項によりがたい特別な事情がある場合には、教育委員会と協議の上、決定するものとする。

福井県立高等学校入学願書
(一般)

※	受付番号
※	志願変更受付番号
※	受験番号

志願者氏名	福井県立 (全・定(昼間・夜間・午前・午後))	科	コース
志願変更先	福井県立 (全・定(昼間・夜間・午前・午後))	科	コース
本人氏名	現住所	性別	
生年月日	昭和・平成	年	月
氏名(印刷)	現住所		

上記のとおり入学を志願します。

----- 福井県立 -----

平成 年 月 日
高等学校長 様

(志願変更先) 福井県立
高等学校長 様
(志願変更時)

本人氏名
保護者氏名

平成 年 月 日
市 町 ・ 村
中学校長

志願者は平成 年 月 日 本校 卒業した
卒業見込の
者であることを証明します。

なお、本人は他都道府県公立高等学校区を併願していません。

平成 年 月 日
市 町 ・ 村
中学校長

入学審査資料の証拠
貼り付け欄
(印刷後貼ってください)

※ 志願の変更(志願先変更、志願校預し)を承認します。

平成 年 月 日
福井県立
高等学校長

受験票

受験番号	性別			
ふりがな				
氏名				
生年月日	昭和・平成	年	月	日生
出身中学校				中学校
出願高校	※ 福井県立			高等学校
受験会場	※ 福井県立			高等学校

受験者の心得

- 1 早めに受験会場に行き、担当者の指示に従うこと。
- 2 携行品:受験票、弁当、上ばき、鉛筆、シャーペン、消しゴム、コンパス、定規など。分厚紙は使用できない。
- 3 下着きは、担当者の許可を受けて使用する。
- 4 時計は、計時機能だけのものに限る。
- 5 携帯電話等を持ち込まないこと。

入学願書受付票

※	受付高校名		
※	受付番号		
	第1志望	科	コース
	第2志望	科	コース
	志願者氏名		

志願変更願

下記により志願を変更したいので、承認願います。

記

- 1 志願先を変更します。
- 2 学校に進学するので貴校への出願を撤回します。

平成 年 月 日
福井県立
高等学校長 様

本人氏名
保護者氏名
中学校長

入学願書記入上の注意

- 1 推薦入学、中等一貫教育校の志願者は、「福井県立高等学校入学願書(推薦・中高一貫教育校)」(記入要領)を使用すること。
- 2 通信制の志願者は、「福井県立高等学校通信制入学願書」(様式通り)を使用すること。
- 3 入学審査料として、2,200円の是非判断証紙を貼付すること。
ただし、全日制の課程第2次募集、定時制の課程第2次募集および通信制の課程の場合は、1,500円とする。
- 4 氏名等は、明書で記入すること。
- 5 希望欄は、記入しないこと。選択する欄は、該当する文字または番号を○で囲むこと。
- 6 「志願学科」欄には、実施要項の付が成り立つ年度福井県立高等学校入学希望欄に係る募集科目および募集証紙の学科・コース名を記入すること。
- 7 「第2志願欄」には、第2志願の学科・コース名のみを記入すること。その学科名を記入すること。また、第2志願がない場合は、「なし」と記入すること。
- 8 経団は、本人との関係とし、例えば、「父」のように記入すること。

全日制・定時制
学力検査日程表

日	時間	3月7日(木)	3月8日(金)
9:00	出欠調査	出欠調査	出欠調査
9:15	注意	注意	注意
9:30	休息	休息	休息
10:30	国語	社会	社会
11:00	体育	体育	体育
12:00	昼食	理科	理科
13:00		数学	面接
14:00			(関係高校のみ)

(注) 3月8日(金) 9:15~12:00
 外国人・外国人子女受験者は面接を、
 また、定時制の募集受験者は面接等を実施する。

(第2次募集)

日	時間	全日制 3月15日(金)	定時制 3月22日(金)
9:00	出欠調査	出欠調査	出欠調査
9:20	注意	注意	注意
10:00	休息	休息	休息
10:20	国語	国語	国語
11:00	体育	体育	体育
11:20	英数	英数	英数
12:00	休息	休息	休息
13:00	面接	面接	面接

(注) 募集定員に満たない学科で実施する。

福井県立高等学校入学願書
(推薦・中高一貫教育校)

※	受付番号
※	面接番号

出願高校 出願学科	福井県立 高等学校	科	コース
出願理由	専門学科 (学科推薦・体育芸術推薦 (実施科目)) 総合学科の推薦 (学科推薦) 普通科の推薦 (体育芸術推薦 (実施科目)) 中高一貫教育校		
本人 氏名 (姓別)	()	現住所	
生年月日	平成 年 月 日	現住所	
保護者 氏名 (姓別)	()	現住所	
上記の通り入学を志願します。			
福井県立		平成 年 月 日	高等学校校長 係
志願者は平成 年 月 日 本校を卒業見込みの者であることを証明します。 なお、本人は能登郡南越前公立高等学校を併願していません。			
平成 年 月 日		県 市・町・村	中学校長 <input type="checkbox"/>

入学審査料の証紙
はかり付付欄
(捺印をしないこと。)

推薦・中高一貫教育校入学
面接票

※	面接番号	性別
※	ふりがな	
氏名		
生年月日	平成 年 月 日	日生
出願高校	福井県立	高等学校
面接会場	※	福井県立
		高等学校

受験者の心得

- 1 早めに面接会場に行き、担当者の指示に従うこと。
- 2 携行品:面接票、弁当、上ばき、筆記用具など。
- 3 下靴きは、担当者の許可を受けて使用すること。
- 4 時計は、計時機能だけのものに限る。
- 5 携帯電話等を持ち込まないこと。

推薦・中高一貫教育校
入学願書受付票

※	受付順校名	※	福井県立	高等学校
※	受付番号	※		
	志願学科	科	コース	
	志願者氏名			

入学願書記入上の注意

- (注) 1 一般入学者選抜の志願者は、「福井県立高等学校入学願書(一般)」(様式第1号)を使用すること。
- 2 入学費資料として、2,200円の福井県証紙を貼り付けること。
- 3 氏名等は、併書で記入すること。
- 4 ※印欄は、記入しないこと。選択をする欄は、該当する文字または番号を○で囲むこと。
- 5 「志願科目」欄には、実願事項の付が「専攻部年次福井県立高等学校入学者選抜に係る募集科目および募集定員の学科・コース名を記入すること。
- 6 校則は、本人との校則とし、例えば、「女の」の字がに記入すること。

面接日程表

時刻	期日	1月23日(木)
9:00	出	欠
9:20	休	星
9:30	面	接
		空
12:00	星	食
13:00	面	接
		等

- (注) 1 面接等が午後になる場合がある。
- 2 各学校において日時の詳細が変更になることがある。

学校	学級	番号

福井県立高等学校入学志願者調査書

受験番号	
※	※

志願校名	福井県立	高等学校	課程・学科	全・定(昼間・夜間・午前・午後)	科	コース	
				通	第2志望	科	コース

学籍の記録				出欠の記録		
生徒	ふりがな		性別	学年	欠席日数	欠席の理由等
	氏名			1年	日	
	生年月日	平成 年 月 日生		2年	日	
	現住所			3年	日	
転入学・編入学・卒業後の状況				身体上の特記事項		
平成 年 月 日 卒業・卒業見込み						

学習の記録													
教科	観点別学習状況(3年)			評定			教科	観点別学習状況(3年)			評定		
	評価の観点	評価		1年	2年	3年		評価の観点	評価		1年	2年	3年
国語	国語への関心・意欲・態度						美術	美術への関心・意欲・態度					
	話す・聞く能力							発想や構想の能力					
	書く能力							創造的な技能					
	読む能力							鑑賞の能力					
社会	言語についての知識・理解・技能						保健体育	運動や健康・安全への関心・意欲・態度					
	社会的現象への関心・意欲・態度							運動や健康・安全についての思考・判断					
	社会的な思考・判断・表現							運動の技能					
	資料活用技能							運動や健康・安全についての知識・理解					
数学	社会的現象についての知識・理解						技術・家庭	生活や技術への関心・意欲・態度					
	数学への関心・意欲・態度							生活を工夫し創造する能力					
	数学的な見方や考え方							生活の技能					
	数学的な技能							生活や技術についての知識・理解					
理科	数値や図形などについての知識・理解						外国語	コミュニケーションへの関心・意欲・態度					
	自然現象への関心・意欲・態度							外国語表現の能力					
	科学的な思考・表現							外国語理解の能力					
	観察・実験の技能							言語や文化についての知識・理解					
音楽	自然現象についての知識・理解						評定 合計						
	音楽への関心・意欲・態度												
	音楽表現の創意工夫												
	音楽表現の技能												
	鑑賞の能力												

総合的な学習の時間の記録			
学年	学習活動	観点	評価
3年			

行動の記録										
項目	基本的な生活習慣	健康・体力の向上	自主・自律	責任感	創意工夫	思いやり・協力	生命尊重・自然愛護	勤労・奉仕	公正・公平	公共心・公徳心
3年										

特別活動等の記録							
学年	内容	活動等の状況					観点 \ 学年
		学級活動	生徒会活動	学校行事	部活動	学校外活動等	
1年							
2年							
3年							

総合見	
-----	--

記載者氏名 印

上記の記載事項に追加ありません。

平成 年 月 日

中学校長 氏名

校長 氏名

印

調査書作成上の注意

- 1 旧教育課程の卒業者については、旧教育課程用の調査書を使用すること。
- 2 「志願校名」および「課程・学科」欄には、「入学願書記入上の注意」に従い記入すること。
- 3 「転入学・編入学・卒業後の状況」欄は、該当者について、例えば、H24. 4 △△立〇〇中学校から転入学等と記入すること。
- 4 「欠席の理由等」欄には、10日以上欠席の理由および不登校等の状況（適応指導教室等への出席日数等）について具体的に記入すること。
- 5 「身体上の特記事項」欄には、視力、聴力、疾病または既往症による後遺症等で、指導上特に留意する必要があると認められる事項について記入すること。
- 6 「学習の記録」欄には、生徒指導要録の記入方法に準じて記入すること。
 - (1) 「観点別学習状況（3年）」欄には、各観点について、A、B、Cのうちのいずれかを記入すること。
 - (2) 「評定」欄には、次のとおり記入すること。
 - ア 選択教科については、記入しないこと。
 - イ 第1・第2学年の評定については、生徒指導要録に記載されたものを記入すること。
 - ウ 第3学年の評定については、目標に準拠した評価（絶対評価）により記入すること。
 - エ 特別支援学級在籍者および特別支援学校在籍者については、当該生徒の生徒指導要録に準じて記入すること。
- 7 「総合的な学習の時間の記録」欄には、この時間に行った学習活動および評価の観点を記入し、それらの観点のうち、生徒の学習状況に顕著な事項がある場合などにその特徴を記入するなど、生徒にどのような力が身に付いたかを文章で記入すること。
- 8 「行動の記録」欄には、生徒指導要録の記入方法に準じて記入すること。
- 9 「特別活動等の記録」欄には、生徒指導要録の記入方法に準じて記入すること。ただし、「学校外活動等」欄には、学校生活外のスポーツ活動、文化活動、社会活動およびボランティア活動等について記入すること。

また、「観点\学年」欄には、特別活動の観点を具体的に記入し、観点が変更された場合、評価した学年を括弧書きすること。
- 10 「総合所見」欄には、出欠の記録、学習の記録、総合的な学習の時間の記録、行動の記録、特別活動等の記録等について、総合的にとらえた特徴を記入すること。
- 11 卒業見込みの者の第3学年の記録については、特に定めるもののほか、平成24年12月末日現在のものを記入すること。
- 12 記入を必要としない欄には、斜線を引くこと。
- 13 ※印欄は、記入しないこと。

受付番号	※
面接番号	※

推 薦 書

平成 年 月 日

福井県立 高等学校長 様

中学校名

校長氏名



下記の者は、貴校 科 コースへの入学が適当と認められるので
推薦します。

記

1 氏 名

2 生年月日 平成 年 月 日生

3 平成 年 月 日卒業見込み

4 種 目 名

--

(体育・芸術推薦の場合のみ記入する。)

5 推薦理由および人物所見等

6 調査書「学習の記録」の評定合計

1 年	2 年	3 年

記載責任者氏名 _____ 印

- (注) 1 志願学科の記入については、福井県立高等学校入学願書(推薦・中高一貫教育校)(様式第2号)の入学願書記入上の注意5に従うこと。
2 「推薦理由および人物所見等」欄には、各種の記録や入賞歴等についても記入すること。
3 ※印欄には、記入しないこと。

特別支援措置申請書

平成 年 月 日

高等学校長 様

中学校名
校長氏名

印

下記のとおり、特別支援措置をお願いします。

志願者氏名		性別	
生年月日	昭和・平成	年	月 日生
申請理由			
特別措置			

注 意

- 1 あて先は志願先県立高校長とする。
- 2 申請理由については、障害がある志願者、その他、学力検査・面接等において配慮を要する志願者の具体的な内容を記入すること。
- 3 特別措置の欄には、配慮すべきことを具体的に記入すること。
- 4 県立高校長は、この申請書の記載内容のみでは障害の程度等を十分に把握できないと判断する場合には、別に医師の診断書等を求めることができる。

単位修得および成績証明書

受験番号		市郡 都道府県 町村		番地					
ふりがな 氏名	性	現住所	平成 年 月 日 退学						
学校名 (学類名)	昭和・平成 年月日 生	別							
各教科・科目の学習の記録									
教科・科目	評定	修得の単位数		評定		修得の単位数			
		第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年
国語									
地理歴史									
公民									
数学									
理科									
保健体育									
音楽									
美術									
書道									
総合的な学習の時間		小計		合計		合計			

総合的な学習の時間の記録

学習活動		第1学年		第2学年		第3学年		第4学年	
評価									
特別活動の記録									
総合所見および指導上参考となる諸事項									
第1学年									
第2学年									
第3学年									
第4学年									
出欠の記録									
区分	授業日数	出席停止・退席中の日数	留学中の出席日数	出席し加算日数	欠席日数	出席日数	備考		
1									
2									
3									
4									
本書の記載事項に誤りがないことを証明する。									
平成 年 月 日									
								高等学校長	
								記載責任者	
								印	
								印	

単位修得および成績証明書

受験番号		市郡			
現住所		都道府県			
氏名		町村			
性別		番地			
昭和・平成 年 月 日生		平成 年 月 日 退学			
学校名 (学負表)					
専攻科・科目の学習の記録					
教科・科目	評定				修得の単位数
	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	
国語					
地理歴史					
公民					
数学					
理科					
保健体育					
芸術					
小計					
留					
合計					

特別活動の記録					
第1学年	第2学年	第3学年	第4学年		
指導上参考となる諸事項					
第1学年					
第2学年					
第3学年					
第4学年					
出欠の記録					
学年	区分	出席停止・留学中の欠席日数		出席日数	
		授業日数	不明等の日数	欠席日数	出席日数
1					
2					
3					
4					

本書の記載事項に誤りがないことを証明する。

平成 年 月 日

高等学校長
記載責任者



平成 25 年度 福井県立道守高等学校 通信制の課程入学者選抜実施要項

平成 25 年度の福井県立道守高等学校の通信制の課程（以下「道守高校通信制」という。）の入学者の選抜は、この要項の定めるところにより実施する。

第 1 募 集

1 募集学科および募集定員

募集学科および募集定員は、別に定める。

2 応募資格

道守高校通信制に入学を志願できる者は、次のいずれかに該当する者とする。

- (1) 平成 25 年 3 月に中学校またはこれに準ずる学校（以下「中学校」という。）を卒業する見込みの者
- (2) 中学校を卒業した者
- (3) 学校教育法施行規則（平成 22 年文部科学省令第 17 号）第 95 条の規定により、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

第 2 出 願

1 出願期間

- (1) 出願の受付期間は、平成 25 年 3 月 15 日（金）から 3 月 19 日（火）までおよび 3 月 25 日（月）から 3 月 26 日（火）までとする。ただし、土曜日および日曜日は、受付をしない。
- (2) 受付時間は、午前 9 時から午後 4 時までとする。ただし、3 月 26 日（火）は、午前 9 時から正午までとする。
- (2) 郵送により出願する場合には、書留郵便によることとし、封筒の表に入学願書在中と朱書すること。この場合において、出願受付期間内（ただし、3 月 26 日（火）は正午までとする。）に到着したものに限り、受け付ける。

2 出願手続

- (1) 道守高校通信制に入学を希望する者（以下「志願者」という。）は、次の書類を出願期間中に福井県立道守高等学校の校長（以下「道守高校長」という。）に提出すること。
 - ア 福井県立道守高等学校通信制入学願書および受験票（様式通第 1 号）
 - イ 返信用封筒（定型外角型 2 号の封筒にあて先を記入し、書留郵送に必要な切手をはったものとする。）
- (2) 入学願書には、入学審査料として、1,500 円分の福井県証紙をはり付けること。この場合において、その証紙に消印をしてはならない。

3 調査書の提出

中学校長は、福井県立高等学校入学志願者調査書（様式第3号。以下「調査書」という。）を作成し、道守高校長に提出すること。ただし、高等学校での修得単位がある者は、当該高等学校長の発行する単位修得および成績証明書（様式定通第1-1号または様式定通第1-2号）をもって調査書に代えることができる。

当該調査書の提出期間は、出願期間に同じとする。

4 選抜の方法

道守高校長は、志願者のうちから、3の調査書に基づいて入学者を選抜する。ただし、必要がある場合には、選抜の資料とするために、志願者に対して面接または学力検査を実施する。

5 合格者への通知

道守高校長は、平成25年4月2日（火）までに合格者に合格した旨を通知するものとする。

No. _____

福井県立道守高等学校通信制入学願書

福井県立道守高等学校長 様

※ 受験番号

貴校通信制の課程へ入学を志願します。

平成 年 月 日

本人	ふりがな氏名 (性別)	印 ()	現住所	〒	〒
	生年月日	昭和・平成 年 月 日生	TEL ()		
保護者	氏名 (続柄)	印 ()	現住所	〒	

昭和 年 月 日 本校を卒業した者であることを証明します。
 平成 年 月 日 卒業見込みの者であることを証明します。
 なお、本人は他県道南県公立高等学校を併願しておりません。

平成 年 月 日

県 市・町・村 中学校長 印

入学審査料の証紙
 はり付け欄
 1,500円
 (消印をしないこと。)

入学願書記入上の注意

- 1 志願者の氏名は、住民票に記載されているとおりの氏名を記入すること。
- 2 外国人の場合は、外国人登録証明書に登録されているとおりの氏名を記入すること。
- 3 「保護者」欄の続柄は、本人との続柄とし、例えば「父」のように記入すること。
- 4 20歳(平成25年4月1日現在)以上の者は、「保護者」欄への記入は要しない。

※印欄には、記入しないこと。

受 験 票

受験番号	※			
ふりがな氏名	性別			
生 年 月 日	昭和・平成 年 月 日生			
福井県立道守高等学校長 印				

平成 25 年度 連携型中高一貫教育校 入 学 者 選 抜 実 施 要 項

平成 25 年度の連携型中高一貫教育校の高等学校（以下「県立高校」という。）入学者の選抜は、この要項の定めるところにより実施する。

1 募集人員

募集定員内とし、特に定めのないものとする。

2 応募資格

次の各号のいずれかに該当する者で、平成 25 年 3 月に連携校である中学校を卒業する見込みの者とする。

- (1) 池田町池田中学校に在籍し、福井県立武生高等学校池田分校を志願する者
- (2) あわら市芦原中学校またはあわら市金津中学校の連携クラスに在籍し、福井県立金津高等学校普通科を志願する者
- (3) 越前町立朝日中学校の連携クラスに在籍し、福井県立丹生高等学校を志願する者
- (4) 若狭町立三方中学校または美浜町美浜中学校の連携クラスに在籍し、福井県立美方高等学校普通科を志願する者

3 出願期間

- (1) 出願の受付期間は、平成 25 年 1 月 15 日（火）から 1 月 16 日（水）までとする。
- (2) 受付時間は、午前 9 時から午後 4 時までとする。

4 出願手続

入学を志願する者は、出願期間中に、推薦入学願書（様式第 2 号）その他必要書類を中学校長の証明印を得て、連携校である出願先の県立高校長に提出すること。

なお、入学願書には、入学審査料として、2,200 円分の福井県証紙をはり付けること。この場合において、その証紙に消印をしてはならない。

5 選抜方法等について

- (1) 面接、作文および調査書により行う。
- (2) 面接および作文は、出願先の県立高校において、平成 25 年 1 月 23 日（水）に行う。
- (3) 面接においては、細部にわたる教科の内容や家庭環境等について触れてはならない。
- (4) 県立高校長は、平成 24 年 12 月 7 日（金）までに、面接および作文の実施計画書を福井県教育委員会に届け出るものとする。

6 合格者への通知

県立高校長は、平成 25 年 1 月 25 日（金）午後 2 時に、合格した旨を連携する中学校長を通じ、本人に通知するものとする。ただし、合格者の発表は、平成 25 年 3 月 12 日（火）午後 3 時 30 分に受験番号（面接番号）で行う。

7 出願者数および合格者数の報告

出願者数および合格者数の報告は、「平成 25 年度福井県立高等学校入学者選抜実施要項」の例により行う。

平成 25 年度 福井県立高等学校 入学者選抜のための学力検査等実施要項

(全日制の課程および定時制の課程)

1 目的

平成 25 年度の福井県立高等学校（以下「県立高校」という。）の入学者の選抜の資料とするため、学力検査等を行う。

2 受験者

平成 25 年度の県立高校の全日制の課程および定時制の課程に入学を志願した者は、推薦入学者選抜および連携型中高一貫教育校入学者選抜による合格者を除き、必ずこの学力検査等を受けなければならない。

3 検査日時

平成 25 年 3 月 7 日（木）および 3 月 8 日（金）の 2 日間とし、次の日程による。

時刻 期 日	九・〇〇		九・一五		九・三〇		一〇・三〇		一・〇〇		一・二〇		一・三〇		一・四〇	
	3月7日 (木)		出欠調査・注意	休 憩	国 語	休 憩	英 語	昼 食	数 学							

時刻 期 日	九・〇〇		九・一五		九・三〇		一〇・三〇		一・〇〇		一・二〇		一・三〇	
	3月8日 (金)		出欠調査・注意	休 憩	社 会	休 憩	理 科	昼 食	面 接 (関係高校のみ)					
帰国子女・外国人子女受験者は面接を、また、定時制の課程受験者は面接等を実施する。														

4 検査会場

入学願書を提出した県立高校において、受験するものとする。

5 学力検査を実施する教科およびその配点

教 科	配 点
国 語	100
英 語	100
数 学	100
社 会	100
理 科	100

6 面接等

面接等については、「平成 25 年度福井県立高等学校入学者選抜実施要項」の一般入学者選抜の例により実施する。

7 第 2 次募集

全日制の課程および定時制の課程で、合格者が募集定員に満たない学科を有する県立高校においては、当該学科で第 2 次募集を行う。

第 2 次募集の学力検査等は、国語・英語・数学の 3 教科の学力検査および面接とし、作文を課すことがある。学力検査は、各教科とも時間は 40 分、配点は 50 点とする。

平成 25 年度 福井県立小浜水産高等学校 専攻科第 1 学年入学者選抜実施要項

平成 25 年度の福井県立小浜水産高等学校専攻科（以下「専攻科」という。）の第 1 学年入学者の選抜は、この要項の定めるところにより実施する。

第 1 募 集

1 募集定員

募集定員は、別に定める。

2 応募資格

専攻科の第 1 学年に入学を志願する者（以下「志願者」という。）は、高等学校の水産に関する学科を卒業した者または卒業する見込みの者および学校教育法施行規則（平成 22 年文部科学省令第 17 号）第 150 条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、次のいずれにも該当するものでなければならない。

- (1) 船舶職員及び小型船舶操縦者法施行規則（平成 21 年国土交通省令第 46 号）に規定する海技免状取得に必要な単位数として 7 単位以上（航海に関する科目にあつては 3 単位以上、運用に関する科目にあつては 3 単位以上、法規に関する科目にあつては 1 単位以上）を修得した者
 - (2) 船舶職員及び小型船舶操縦者法施行規則に規定する身体検査の基準表に適合している者
- (注) 乗船履歴（総トン数 20 トン以上の甲区域または乙区域内において従業する漁業練習船で実習が連続して 30 日以上）のある者は、乗船履歴証明書を提出する。

第 2 出 願

1 出願期間

- (1) 出願の受付期間は、平成 25 年 2 月 6 日（水）から 2 月 8 日（金）までとする。
- (2) 受付時間は、午前 9 時から午後 4 時までとする。ただし、受付最終日は、午前 9 時から正午までとする。
- (3) 郵送により出願する場合には、書留郵便によることとし、封筒の表に入学願書在中と朱書すること。この場合において、平成 25 年 2 月 8 日（金）正午までに到着したものに限り、受け付ける。
なお、受験票返送用として、あて先を記入し、書留郵送に必要な切手をはった封筒を同封すること。

2 出願手続

- (1) 志願者は、出身学校長を経て、次の書類を福井県立小浜水産高等学校長（以下「水産高校長」という。）に提出すること。
 - ア 福井県立小浜水産高等学校専攻科入学願書（様式専第 1 号。以下「入学願書」という。）
 - イ 推薦書（様式専第 2 号）

ウ 調査書（様式専第3-1号または様式専第3-2号）

エ 海技関係単位修得証明書（様式専第4号）

オ 乗船履歴証明書（様式専第5号）

カ 健康診断書（出願前3か月以内に医療機関において所定の様式で作成したものに限り。）

なお、入学願書には、入学審査料として、2,200円分の福井県証紙をはり付けること。この場合において、その証紙に消印をしてはならない。

- (2) 水産高校長は、入学願書の受付期間終了後速やかに、様式専第6号により出願者数をファクシミリで福井県教育委員会（以下「教育委員会」という。）に報告すること。

第3 作文および面接の実施

- 1 入学者の選抜をするため、出願者に対して、作文および面接（専門教科に関するものを含む。）を実施する。
- 2 作文および面接は、小浜水産高等学校において、平成25年2月14日（木）に実施する。
- 3 作文および面接の日程は、次のとおりとする。

期 日	時 刻					
	九・〇〇	九・二五	九・三〇	一〇・三〇	一〇・五〇	
2月14日（木）		出欠調査・注意	休 憩	作 文	休 憩	面 接

- 4 水産高校長は、作文および面接に関する実施計画書を平成24年12月14日（金）までに、教育委員会に届け出るものとする。
- 5 水産高校長は、面接終了後速やかに、様式専第6号により受験者数をファクシミリで教育委員会に報告すること。

第4 合格者の決定および発表

1 合格者の決定

- (1) 水産高校長は、調査書その他必要書類および選抜のための作文および面接の結果を資料として、専攻科における教育を受けるに足る資質と能力とを判定し、合格者を決定する。
- (2) 水産高校長は、判定の結果、入学を適当と認められる者の数が募集定員に満たない場合には、教育委員会と協議の上で合格者を募集定員内にとどめることができる。
- (3) 水産高校長は、募集定員を超えて合格させる場合は、教育委員会と協議しなければならない。

2 合格者の発表

- (1) 水産高校長は、平成 25 年 2 月 18 日(月)午前 9 時に合格者の受験番号を校内に掲示するとともに、本人に通知する。
- (2) 水産高校長は、合格者の決定後速やかに、様式専第 6 号により合格者数をファクシミリで教育委員会に報告するものとする。

第 5 第 2 次募集

合格者が募集定員に満たない場合は、第 2 次募集を行う。第 2 次募集については、次に掲げる事項を除き、第 1 から第 4 までと同様とする。この場合において、教育委員会および水産高校長は、その実施に係る事項を平成 25 年 2 月 18 日(月)に発表する。

1 出願の受付期間

- (1) 出願の受付期間は、平成 25 年 3 月 4 日(月)および 3 月 5 日(火)の両日とする。
 - (2) 受付時間は、3 月 4 日(月)は午前 9 時から午後 4 時までとし、3 月 5 日(火)は午前 9 時から正午までとする。
 - (3) 郵送により出願する場合には、書留郵便によるものとし、封筒の表に入学願書在中と朱書すること。この場合において、平成 25 年 3 月 5 日(火)正午までに到着したものに限り、受け付ける。
- 2 出願手続における入学審査料は、1,500 円とする。
 - 3 作文および面接は、小浜水産高等学校において、平成 25 年 3 月 13 日(水)に実施する。
 - 4 水産高校長は、平成 25 年 3 月 14 日(木)午前 9 時に、合格者の受験番号を校内に掲示するとともに、本人に通知する。

No. _____

福井県立小浜水産高等学校 専攻科入学願書

福井県立小浜水産高等学校長 様

※ 受験番号 _____

貴校専攻科へ入学を志願します。

平成 年 月 日

本人	ふりがな 氏名 (姓別)	印 ()	本人の 現住所	〒 _____
	生年月日	昭和・平成 年 月 日生	TEL () _____	
高校卒業後の履歴				
保護者	氏名	印	保護者の 現住所	〒 _____

入学審査料の記載
はり付け欄

(消印をしないこと。)

入学願書記入上の注意

- 1 「保護者との連絡」欄の捺印は、例えば「姓別」のように記入すること。
- 2 20歳(平成24年4月1日現在)以上の者は、「保護者」欄への記入は要しない。
- 3 ※印欄には、記入しないこと。

校
印
刷
印

写真はり付け欄
(名刺紙)

(平成23年12月1日以前に撮影した
写真をはり付けること。)

受 験 票

※ 受験番号				
ふりがな 氏名		性別		
生年月日	昭和・平成 年 月 日生			

福井県立小浜水産高等学校長 印

撮影年月日 平成 年 月 日

(注)
受験日には、筆記用具、上ばきを必ず持参すること。

推 薦 書

平成 年 月 日

福井県立小浜水産高等学校長 様

高等学校名
校長氏名



下記の者は、福井県立小浜水産高等学校専攻科への入学が適当と認められるので推薦します。

記

1 氏 名

2 生年月日 昭和・平成 年 月 日生

3 平成 年 月 日 卒業・卒業見込み

4 推薦理由

志望の動機・理由	
適性、興味・関心	
特別活動等 顕著な事実	
成績所見	
人物所見	
総合所見	

記載責任者氏名 _____ 印

(注)「総合所見」欄には、保護者の意見や希望等も記入すること。

調査書

ふりがな 氏名		昭和 年 月 日生		性別		現住所		受検番号		※	
市郡区番地		町		村		日		卒業・卒業見込み		平成 年 月 日	
学校名 (字 科 名)		()									
各教科・科目等の学習の記録											
教科・科目	評定			科目	評定			修得単位数計	の		
	第1学年	第2学年	第3学年		第1学年	第2学年	第3学年			修得単位数計	
英語 I				英語 I							
英語				英語							
外国語				外国語							
地理歴史				家庭							
公民				水産一般							
数学 I				水産情報処理							
数学				総合実習							
理科				課題研究							
理科				漁業							
理科				航海・計器							
理科				漁船運用							
保健体育											
音楽											
美術											
芸術											
学習成績概評				小計							
段階	A	B	C	D	E	合計					
成績段階別人数	人	人	人	人	人	人	人	人	人		

特別活動の記録		第1学年		第2学年		第3学年	
指導上参考となる諸事項							
第1学年							
第2学年							
第3学年							
出欠の記録		授業日数		出席日数		欠席日数	
学年	区分	授業日数	出席日数	欠席日数	出席日数	欠席日数	備考
1							
2							
3							
本番の記載事項に誤りがないことを証明する。 平成 年 月 日 高等学校長 記載責任者氏名							
(印) 記録については、大学入学選抜実施要項に準ずる。							

海技関係単位修得証明書

ふりがな 氏名 (姓 別) 生年月日	都道 府県 町 村	市区	現住所		卒業 卒業見込み
			昭和三十九年 月 日	平成 年 月 日	
出身学校名 (学科名)	()		平成 年 月 日		卒業見込み
日 別	学年別修得単位				備 考
	1学年	2学年	3学年	計	
航海に 関する 科目					
航海に 関する 科目					
法規に 関する 科目					
法規に 関する 科目					
合計					

上記のとおり相違ないことを証明します。

平成 年 月 日
高等学校長

印

福井県立小浜水産高等学校長 様

乗船履歴証明書

ふりがな 氏名 (姓 別) 生年月日	都道 府県 町 村	市区	現住所		卒業見込み
			昭和三十九年 月 日	平成 年 月 日	
出身学校名 (学科名)	()		平成 年 月 日		卒業見込み
船 名 (船舶番号)	総トン数				
船 名	機関 公称馬力				
航行区域 または 従業制限 ならびに 従業区域	乗船の年月日		下船の年月日		乗船期間
	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
職 務	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日

上記のとおり乗船したことを証明します。

平成 年 月 日

高等学校長

印

福井県教育委員会教育長 様

福井県立小浜水産高等学校長



専攻科出願者（受験者・合格者）数報告書

入学願書出願者数 }
受験者数 } を次のとおり報告します。
合格者数 }

学 科	出願者数	受験者数	合格者数
漁 業 科	()	()	()

(注) () には、過年度卒業生数を記入する。

県を越えて出願する場合の取扱い

1 他の都道府県（国外を含む。）から福井県立高等学校へ入学を志願する者の手続

(1) 条件

他の都道府県の中学校卒業または卒業見込みの者で、福井県立高等学校（以下「県立高校」という。）の全日制の課程に入学を志願するものは、次のいずれかに該当する条件を備えたものでなければならない。

ア 保護者の転勤または「ふるさと帰住」等の理由により、本人および保護者の住所が現に本県内にあること、または近く本県内に住所が移ることが明確であること（やむを得ない事情で保護者の住所が現に本県内にない場合は、保護者に代わる身元引受人の住所が現に本県内にあること。）。

イ 隣接の府県に住所がある生徒で、地形、交通等の関係上、その府県の高等学校に通学することが甚しく困難であること。

ウ 他の都道府県の志願者で、当該都道府県に志望する学科が設置されていない場合であること。

(2) 申請手続

他の都道府県から志願する者は、次の書類を福井県教育委員会（以下「教育委員会」という。）に提出すること。

ア 福井県立高等学校入学志願特別事情具申書1通（様式高入第1号）

イ 市区町村長の発行する生徒および保護者の住民票（氏名、現住所、性別、生年月日が記載されたもの。以下同じ。）

ウ 転居見込みの場合はその旨を証明する書類

エ (1) のアで保護者の住所が現に本県内にない場合は身元引受人の住民票

(3) 審査等

ア 教育委員会は前項の書類を審査し、適当と認めた場合は、志願者に福井県立高等学校入学志願許可書（様式高入第2号）を交付する。

イ 志願者は、福井県立高等学校入学志願特別事情具申書の写しおよび福井県立高等学校入学志願許可書を、志願先の県立高校長に提出すること。

2 本県から他の都道府県公立高等学校へ入学を志願する者の手続

(1) 他の都道府県の公立高等学校へ入学を志願する者がいる中学校長は、教育委員会に他都道府県公立高等学校入学志願届出書（様式高入第3号）を提出しなければならない。ただし、既に本県の県立高校に出願をしている場合には、当該県立高校長の発行する出願取消しを証明する書類（様式高入第4号）を添付すること。

(2) 本県の証明を必要とする場合は、次の手続をとること。

ア 当該都道府県の申請書に本県の証明を必要とする場合は、必要とする日の少なくとも10日前までに必要書類を教育委員会に提出すること。

イ 当該都道府県に様式がなく、本県の証明を必要とする場合は、他都道府県公立高等学校入学志願特別事情具申書（様式高入第5号）を教育委員会に提出すること。

なお、教育委員会は、書類を審査の上、適当と認めた場合は、県外公立高等学校入学志願者に係る証明書（様式高入第6号）を交付する。

福井県立高等学校入学志願特別事情具申書

平成 年 月 日

福井県教育委員会教育長 様

本人氏名 _____ 性別 ()

生年月日 昭和・平成 年 月 日生

出身(在籍)中学校 _____ 中学校

平成 年 月 日 卒業・卒業見込み

保護者氏名 _____ 印

下記の事情により福井県立 _____ 高等学校 _____ 科 _____ コースに
入学を志願したいので、関係書類を添えて申請します。

なお、入学後、申請内容に相違が判明した場合は、入学を取り消されても異存はありません。

記

1 本人の現住所	
2 保護者の現住所	
3 連絡先電話番号	自宅 TEL _____
	勤務先 () TEL _____
4 転居予定地	
5 保護者の続柄	
6 現在の同居家族 (続柄で記入)	
7 4月以降の同居家族	

8 特別の事情（具体的に記載すること）

（1）保護者の転勤等による一家転居（転居予定年月日 平成 年 月 日）

（2）その他

上記の事情に相違なく、本都道府県公立高等学校に志願しないことを証明する。

平成 年 月 日

都道
府県

市郡
区

町
村

中学校

校長氏名



高 教 第 号

福井県立高等学校入学志願許可書

志願者氏名

保護者氏名

出身（在籍）中学校

中学校

志願者現住所

転居予定地

審査の結果、上記の者が福井県立高等学校へ入学を志願することを許可します。

平成 年 月 日

福井県教育委員会教育長



他道府県公立高等学校入学志願届出書

平成 年 月 日

福井県教育委員会教育長 様

市 町 中学校

校長氏名

下記の者は、他の都道府県の公立高等学校を志願しますので届け出ます。
なお、本県の県立高等学校へは志願しておりませんので申し添えます。

記

生徒氏名 性別 ()

保護者氏名

転居先

他の都道府県入学志願の理由

平成 年 月 日

福井県教育委員会教育長 様

福井県立 高等学校長

福井県立高等学校への出願取消しについて

下記の者が福井県立

高等学校の出願を取り消したことを証明します。

記

ふりがな氏名		
生年月日	昭和 年 月 日	性別
出身中学校名	市 町 学校	
出願課程・学科	課程 科	

他都道府県公立高等学校入学志願特別事情具申書

平成 年 月 日

福井県教育委員会教育長 様

本人氏名 _____ 性別 ()

生年月日 _____ 昭和・平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日生

出身(在籍)中学校 _____ 中学校

_____ 平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日 卒業・卒業見込み

保護者氏名 _____ 印

下記の事情により
ようお願いします。

高等学校に入学を志願したいので、承認くださる

記

本人の現住所	
保護者の現住所	
保護者の続柄	
志願する高等学校 課程および学科	
特別事情の説明 〔できるだけ詳細 に記入すること〕	

〔出身（在籍）中学校長の副申〕

上記のとおり副申します。
なお、本県の県立高等学校への入学を志願していないことを申し添えます。

平成 年 月 日

市
郡

町

中学校

校長氏名

印

様

福井県教育委員会教育長



県外公立高等学校入学志願者に係る証明書

下記の者は、福井県の公立高等学校に出願しないことを証明する。

記

- 1 出身中学校名 _____ 中学校
- 2 生徒氏名 _____ 性別 ()
- 3 卒業 (卒業見込み) 年月日 平成 年 月 日

平成25年度 福井県立高等学校入学者選抜に係る募集学科および募集定員

[全 日 制]

No.	学校名	学科名	募集定員	
1	足 羽	普 通	104	
		国際	中国語コース	30
			英 語コース	30
2	羽 水	普 通	315	
3	金 津	普 通	186	
		経 理	35	
		情報処理	35	
4	高 志	普 通	304	
		理 数	38	
5	藤 島	普 通	342	
6	丸 岡	普 通	165	
7	三 国	普 通	170	
		家 政	32	
8	大 野	普 通	165	
9	勝 山	普 通	148	
10	鯖 江	普 通	185	
11	武 生	普 通	288	
		理 数	36	
	武生(池田)	普 通	25	
12	武生東	普 通	140	
		国 際	60	
13	丹 生	普 通	150	
14	敦 賀	普 通	216	
		商 業	35	
		情報経理	35	
15	美 方	普 通	102	
		生活情報	30	
		食 物	30	
16	若 狭	普 通	216	
		文理探究	50	
		海洋科学	50	
17	若 狭 東	生活創造	30	
		地域創造	30	
		電気・ 機械	電子機械コース	30
			電気コース	30
		ビジ ネ ス 情 報	経営コース	30
情報コース	30			
18	丹 南	総 合	150	

※若狭高校文理探究科は理数探究科と国際探究科の総称。

[定 時 制]

No.	学校名	学科名	募集定員
6	丸 岡	普通(昼 間)	40
8	大 野	普通(昼 間)	40
10	鯖 江	普通(夜 間)	40
11	武 生	普通(昼 間)	40
		普通(夜 間)	40
14	敦 賀	普通(夜 間)	40
16	若 狭	普通(夜 間)	40
29	道 守	普通(午 前)	80
		普通(午 後)	80
		普通(夜 間)	40
		商 業(夜 間)	募集停止

[通 信 制]

No.	学校名	学科名	募集定員
29	道 守	普 通	120
		家 政	募集停止
		衛生看護	募集停止
		普通(単位制コース)	募集停止

[専 攻 科]

No.	学校名	学科名	募集定員
21	小浜水産	漁 業	約10

[全日制の募集停止学科]

No.	学校名	学科名
16	若 狭	理 数
		商 業
		情報処理
17	若 狭 東	普 通
		産業技術
		生活科学
		電子機械
21	小浜水産	電 気
		海洋科学
		食品工業
		水産経済

No.	学校名	学科名	募集定員
19	坂井農業	生産技術	31
		食 品	31
		環境システム	31
20	福井農林	生物生産	35
		環境工学	35
		生活科学	35
		生産流通	35
22	科学技術	機械システム	35
		情報工学	35
		電子電気	35
		化学システム	35
		システムデザイン	35
23	春江工業	機 械	35
		自 動 車	35
		電 気	35
		情報システム	35
24	奥越明成	機 械	30
		電 気	30
		ビジネス情報	30
		生活生活コース	30
		福祉福祉コース	30
25	武生工業	電 気	35
		都市・建築	35
		工業化学	35
		電子機械	35
26	敦賀工業	電子機械	35
		電 気	35
		建築システム	35
		情報ケミカル	35
27	福井商業	商 業	70
		流通経済	70
		会 計	35
		情報処理	70
		国際経済	35
28	武生商業	商 業	70
		情報処理	35
		情報ビジネス	35

日 曜		1 月	日 曜	2 月	日 曜	3 月	
1	火	県外からの出願申請 12/3~2/5 (ただし、推薦入試1/4まで) 県外への出願申請 12/3~2/5	1	金	1	金	調査書提出期間
2	水		2	土	2	土	
3	木		3	日	3	日	
4	金		4	月	4	月	12:00 締切
5	土		5	火	5	火	
6	日		6	水	6	水	
7	月		7	木	7	木	学力検査第1日(国・英・数)
8	火		8	金	8	金	" 第2日(社・理)
9	水		9	土	9	土	
10	木		10	日	10	日	
11	金		11	月	11	月	[建国記念の日]
12	土		12	火	12	火	合格者発表(15:30)
13	日		13	水	13	水	入学願書提出期間 全日制第2次募集期間
14	月	[成人の日]	14	木	14	木	12:00 締切
15	火	推薦・中高一貫教育校入学 願書・調査書提出期間	15	金	15	金	12:00 締切 全日制第2次学力検査(国・英・数)
16	水	16:00 締切	16	土	16	土	
17	木		17	日	17	日	
18	金		18	月	18	月	全日制第2次合格者発表(16:00)
19	土		19	火	19	火	定時制第2次募集期間
20	日		20	水	20	水	[春分の日]
21	月		21	木	21	木	12:00 締切
22	火		22	金	22	金	定時制第2次学力検査(国・英・数)
23	水	推薦・中高一貫教育校入学 面接	23	土	23	土	
24	木		24	日	24	日	(国立高専入試日)
25	金	推薦・中高一貫教育校入学 合格者通知	25	月	25	月	定時制第2次合格者発表(16:00)
26	土		26	火	26	火	志願変更期間
27	日		27	水	27	水	(国立高専合格発表日)
28	月		28	木	28	木	12:00 締切
29	火				29	金	
30	水				30	土	
31	木				31	日	